

「よるべない100人のそばに居る。」

救護施設での出会いと人間関係

日時 2024年12月7日(土)
13:00~14:30

場所 Q104教室

講師: 御代田 太一 氏

1994年神奈川県生まれ。東京大学教養学部卒業。大学卒業後、ホームレスや刑務所出所者を受け止める“最後のセーフティネット”である「救護施設」にて生活支援員として従事。救護施設の利用者への「聞き書き」を通じて、“最後のセーフティネット”を訪れる一人ひとりの生い立ちにも触れる。著書に『よるべない100人のそばに居る。〈救護施設ひのたに園〉とぼく』。



【概要】

大学卒業後、社会福祉法人の職員として「よるべない」人々を支える道を選んだ御代田太一氏。彼が見た社会とは。

講演では、著書「よるべない100人のそばに居る。」を題材に、生活困窮者や行き場のない人々が身を寄せる救護施設での人との出会いを通して、現代社会における「孤独」や「孤立」、そこからの「回復」について考えます。

そして、御代田氏が福祉の道を選んだ理由、そして彼が考える「共に生きる社会」とは何かを、参加者のみなさんと共に考えます。

☆事前申込必要

お申込みは
こちら⇒



参加費無料・定員100名

お問合せ先

南山大学 人間関係研究センター事務局
E-mail: ninkan-c@nanzan-u.ac.jp
TEL: 052-832-5002